こすど公民館報

発行所　小須戸町公民館
発行人　間野良知
発行日　毎月15日
発行部　一部15円
印刷所　昭栄堂印刷所

テーマは、〝住民の自治能力の向上に果たす公民館の役割〟

～第30回新潟県公民館大会行わる～

八月二十七日、長岡市において千余名の関係者が参加して開催され、優良公民館及び優良公民館関係者の表彰等もあわせて行われた。また、中食は大ホールで全員が一緒にするなど、楽しく有意義な大会であった。

定刻の午前十時、会場の長岡市厚生会館は超満員で、まず石井県連会長米山教育長の挨拶から始まり例年通り優良公民館関係者等の表彰式が行われ、引き続き君県知事の記念講演「これからの新潟県」が行われた。

午後からはパネルデスカッション形式で討論が行われ　主題にそって文部省、市長、公民館長、住民、社会教育関係の代表が各々の立場で新しい時代への提言、発表があり、日報論説委員の長沼甲子男氏の司会により、一般参加者も加わり、熱心な討論がかわされた。

地方自治の時代といわれる昨今、コミュニティ（地方共同社会）作りに公民館はどのように対処していくべきかを参加者は各々の立場でしっかり受けとめたことであろう

今大会の中心的提案を要約してみると――

一、社会教育法制定三十周年に際し、新時代に即応した社教法の改正。

二、都市化された現代社会における住民の連帯意識高揚と、質の向上をどう育成するか。

三、高学歴社会における住民の多様な要求に応ずることのできる公民館職員の専門的資質、技能の必要と、人員の充実。

――要は「自分達のことは自分達でやる」という、あの戦後すさまじいまでの気概と希望をいだいた住民の意気を、新しい時代に向ってどう進めていくか、公民館の使命の重大さを痛感して来た次第である。（成田）

◎県大会に参加して

運審委員　長井武雄

・特別記念講演より――

大平内閣が決定した三全総、田園都市構想、地域格差の是正、過密過疎対策、新幹線と高速道路の開通で関東経済圏と一体となり、日本海時代は来る。福島、長野、新潟を含めての大都市圏の可能性があり、本県は首都圏と近くなる。東京へ吸収されると懸念する人もいるが、その心配はない

三全総でも首都圏の移転を提言しているくらいだから、安定生長時代にあって日本海時代が来つつある　本県は恵まれているとカ説して終った。

・パネル討議より――

地域住民の行動パターンが収められた事業の集中化・画一化より分散・個別化を重視、生涯教育体制へのアプローチ。住民連帯意識の高揚による地域住民としてのコミュニティ作り等々、責任の自覚を促し、自治への参加を促進する。

行政と住民の間のパイプ役を果す。各企業には老舗があるが、公民館は三十年の歴史をもちながら、草創期の意欲をもってきても、どんなアイデア採しをしても、それが三十年も前にすでにやったものだったりする。この経過からして将来を見越して地域色が求められるようにコミュニティに新しい特徴が加えられる

そのような地方的変化の中での公民館の役割は大きい……

熱気のこもった意見交換がなされ、多大な期待と成果を得て閉会した。

あの雲の峯

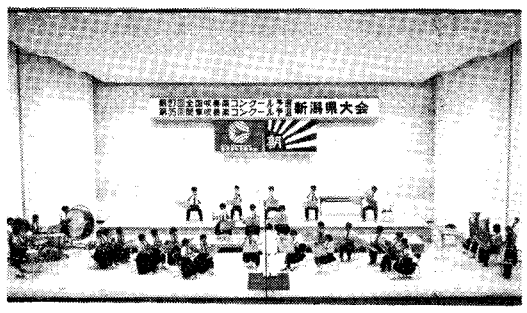
おやまつしろう

青空にひつじ雲の浮ぶ
黄色な稲田の果ては
胸の中をざわつかせる夏の想い出
白樺の林の露にぬれた小径
燃える太陽にやけた砂浜
残雪の穂高を背に日焼けした顔を
すれちがう時に見せたあの白い歯
息もあらく蒼い海からかけてきた
濡れて輝く黒髪のなまめき
今は秋……
あのこはもういない
夏の夜空の花火と流れ星のように
またたきの中に去った
あのこはもういない
ひとすじの風に稲穂がゆれる
今ひとたび　おなじ日おなじ時
残雪とそしてあつい砂の上に
秘めた想い出をたしかめるため
美しかったあの雲の峯を追って

吹奏楽部　二年連続　県大会「金賞」に輝く

昨年と連続して今年もわが小須戸中の吹奏楽部は、県大会で金賞を受賞することができた。この栄冠の陰に血のにじむような練磨の日々があることを紹介したいと思う。

県大会出場に備えて、村杉の「少年自然の家」での夏の合宿練習が行われるというので、門外漢の私が生活指導の立場から同行した。文字通り練習に明け暮れる三日間であった　新津高校吹奏楽部のOBがかけつけてくれたり、父兄の方々の御支援もありがたかった。三度の食事とわずかな休息時間を除くと、全てが練習の時間にあてられるステージ上での演奏しか知らない私にとっては驚異であった。練習中のハーモニーの崩れ、各パートの音色の誤り、吹奏技法のミスなどに対して、峻烈な赤塚先生の怒号がとぶ。激しい指導に耐えかねて泣き出す部員もよくある。しかし練習の後は、いつも赤塚先生と生徒達が一体となって、なごやかな集団として、夏の微風の中にあった。（城丸明男）



うかれバイオリン（三幕）すわらじよい子の劇場

会場＝小須戸小学校
日時＝九月二十七日午前十時半～

恒例のすわらじよい子の劇場がまいります。

今年はイギリスの代表的民話を脚色した「うかれバイオリン」で、一時間四十分の上演です。

・農場で働くトムという貧しい少年が、不思議な乞食からもらったバイオリンによって、人々の心の中にひそむ愛の心がだんだんよみがえり、やがて皆が幸福になっていく姿を音楽や踊りをたくさん使って、楽しく描きだしていきます。

・小学生、幼稚園児が対象ですが、各PTAのお母さん方もぜひ一緒にご観覧下さい。

主催　中央公民館
小須戸小学校

中学校の教頭先生が交代

小須戸中学校の佐藤寿男教頭先生が、九月一日付で西蒲分水町立島上小学校の校長にご栄転されました。

中学校の新しい教頭先生には、岩船関川村立女川中学校より高橋賢太郎先生が着任されました。

選挙は十月七日！

衆議院議員総選挙及び国民審査の投票日は十月七日です、棄権しないよう必ず投票してください

公示日　九月十七日

選挙のできる人は当町に引き続き三ヵ月住所を有する人

昭和三十四年九月二日以前に生まれた人。

不在者投示は公示日九月十七日から十月六日まで、但し国民審査の不在者投票は九月二十七日から十月六日までです。

不在者投票所及び選管事務所は役場一階事務室町民生活課です。

皆様の清く正しい一票を大切にして下さい。

野球連盟だより

◎少年野球大会
優勝　矢代田Bチーム
準〃　小須戸小六ノ一〃

◎第一回野球連盟大会
＜Aブロック＞
優勝　山惣クラブ
準〃　竹井機器工業
＜Bブロック＞
優勝　パワーズ
準〃　商友クラブ
＜Cブロック＞
優勝　モンスターズ
準〃　友交クラブ

◎県知事杯争奪下越大会
決勝で小須戸クラブと西川クラブが対戦し、七対〇で小須戸クラブが優勝。

（続）こどもをたくましく育てよう!!

～三市中蒲地区PTA研修会より～

◎去る七月十五日に行われた標記研究集会において、記念講演で岸井勇雄氏（県立女子短大教授）が述べられた「子どもをたくましく、すこやかに育てるために」の講演要旨を先月号（本紙）に一部を載せましたが、今回その続編を掲載します。

（矢代田小・藤由）

二、抵抗力をつける。

すぐに反発する、悪に染まり易い、ひ弱な現代子が発生した原因の一つ

親が子に仕事をいいつけるのを遠慮したこと。又、いいつける時に変な理由をつけたからである

いいつけに問答は無用、パッと気転を利かせ、サッとやらせよう。こういうくり返しをしていると理不尽の仕打ちを受けても耐えることが出来るようになる。残酷のようだが、残酷との違いは人間関係の基本に信頼感があるということである。親は気持ちを汲んでくれる先生はちゃんとわかってくれると思っている子供であれば、平気で叱ってよいのである。

三、見通しを与える。

見通しが立たないと大人は悲しみにおそわれるし、子供も泣きわめく。早くバスから降りたがる子には、バス停はもういくつ目とはっきりきかせ安心させるのがよい。

異性を欲する中学生にはどう対処するか。異性を保証される道は、よい結婚以外にない。それにはよい仕事を見つけること。それにはまじめに勉強すること。という具合に見通しと廻り道をするねばり強さを教えてほしい。

四、連帯感や挫折感を味わわせる。

喜びだけを味わっている人は他人の失敗に同情できない鼻もちならない人間。一方、敗北の連続という人は、みじめな人格の持ち主となる。大人が子供にその片方だけを求めるのはナンセンスであり、半々で丁度よいのである。そういう親の態度が悲しみに耐え、喜びを求めるたくましい子になる。

そのためには、子供の遊びをもっと大事に考えたい。大人もガキ大将へサービスするくらいの気もちを持ってほしい。

仕事も遊びと基本的に違うところがない。遊び上手は仕事に打ち込む大人に育っていくものである。

五、がんばる楽しさを教える。

たくましさの形成と関係して、どういう時が楽しいか。

1　したいことをする

自分の意志で動く主体性。よい指導者とは、よい結果を望む人ではなく勉強や運動の楽しさを教える人のことである。

2　できなかったことができるようになる

親は、愛情と知識と技術の揃った名コーチになりたいものである。

3　知らなかったことを知るようになる

4　考え、創り出す

5　よいことをする

正義の味方、役に立った時の喜びは又格別。

6　全力で活躍

このような楽しさをいくつか経験すると、やる気、たくましさ、積極性があらわれてくる。大人から与えられているうちはダメである。親子の肌と肌のぶつけ合いでいろいろやってみて下さい。

更生援護のために寄せられた封筒募金の成果に感謝

第二十九回社会を明るくする運動実施月間の一つとして行われた封筒募金は一世帯当り七十円以上を目標にお願いしたところ、各戸の御理解ある温かい御協力によって合計金弐拾弐万七千八百参拾円也（一世帯平均九十三円）の多額の浄財をいただきました。誠にありがとうございました。

うち続く猛暑の中、然も季節的に繁忙の処募金に奉仕頂いた方々に深甚の謝意を表します。

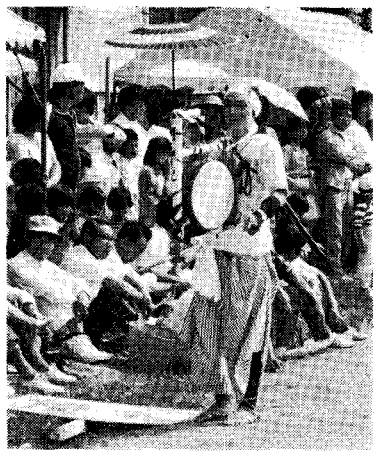
（社会を明るくする運動実施委員会）

心配ごと相談中止のお知らせ＝老人福祉センターで行う心配ごと相談のうち、9月25日分は都合により中止します。

スポーツの祭典いよいよ開幕!!

町民運動会は十月十四日に決定

～総合スポーツ大会も終半戦～



毎年十月の第一日曜日に行ってきた町民運動会ですが、都合により第二日曜日になりました。

さわやかな秋空の下でご家族そろって大いにお楽しみ下さい。

また、総合スポーツ大会の一環として各種大会が計画されております。

こちらも多数ご参加下さい。

家族そろって 町民大運動会

日時＝十月十四日(日)
午前九時開会式
会場＝中学校グランド
※雨天の場合、町民体育館で予定どおり行います
チーム編成（六チーム）
◇横水チーム
◇新保竜玄　〃
◇矢代田　〃
◇天ケ沢鎌倉　〃
◇町部上　〃
◇町部下チーム
種目＝後日、全家庭にプログラムを配布します。
その他＝賞品多数。出場者には全員参加賞。

総合スポーツ大会 ご案内（後半の部）

◎町民野球大会
日時＝九月二十三～二十四日(日)～(月)
会場＝開会式は総合グランド

◎町内一周駅伝大会
日時＝十月十日(水)
午前九時開会式
集合場所＝中学グランド
※雨天の場合は町休で開会式を行います。
申込〆切＝十月一日
その他＝一チーム七人。

◎バレーボール大会
日時＝十月二十一日(日)
会場＝町民体育館
種目＝男子六人制、女子九人制。
申込〆切＝十月十二日
その他＝男女ともトーナメント方式

◎庭球大会
日時＝十月二十八日(日)
会場＝総合グランド
※雨天の場合次週に延期
種目＝男女とも一般の部と初心者の部に分ける。
申込〆切＝十月二十日

◎バドミントン大会
日時＝十月二十八日(日)
会場＝町民体育館
申込〆切＝十月二十日

◎婦人バレー大会
日時＝十一月十一日(日)
会場＝町民体育館
申込〆切＝十一月一日

◈お問い合せ、申込みは中央公民館事務局へ。（電話二二三四番）

クラシック

レコードコンサート

主催＝中央公民館
担当　親松四郎
日時＝九月二十一日(金)
午後七時三十分～
会場＝中央公民館
曲目＝◇ペルシャの市場にて◇交響曲第六番田園◇チャイコフスキーピアノ協奏曲第一番◇トリッチトラッチポルカ

レコードコンサート

主催＝オーディオと音楽を楽しむ会
日時＝九月二十九日(土)
午後七時三十分～
会場＝中央公民館二階視聴覚室
内容＝六〇年代のジャズを聴く！
※次回十月の例会は七〇年代のジャズを中心に聴きます。

ジャズ

第五回クラシック ギター定期演奏会

～ギターと琴の夕べ～
主催＝小須戸ギタークラブ
日時＝九月二十三日(日)
午後六時三十分～
会場＝中央公民館三階大ホール
曲目＝バイオリン協奏曲ロシア民謡リレー（ギター曲）、夕べのロンド、六段その他（琴）

第四回新潟県少年・少女剣道大会

男子の部で三位入賞!!

～八月二十三日新潟市体育館で～

㈠小学生低学年男子の部
1回戦（参加三十三チーム）
小須戸剣2－3上越市B
㈡小学生高学年男子の部
1回戦（参加二十九チーム）
小須戸剣0－5地蔵堂B
㈢中学生女子の部
1回戦（参加十九チーム）
小須戸剣1－2新発田剣A
先　矢部〇－(下)津野
中　伊丹－〇〇二瓶
大　小林〇－(下)西田
㈣中学生男子の部
◎昨年に続いて三位確保
1回戦（参加二十七チーム）
小須戸剣2－2三島剣連　本数勝
2回戦
小須戸剣4－0佐渡剣連
3回戦
小須戸剣3－2小出町剣
準決勝
小須戸剣1－4地蔵堂剣B
高山－〇〇沖野
矢部裕－△△桑原
矢部－〇〇菊地
村山〇△－△若林
砂井△－〇〇富田

中体連新潟地区大会成績
二位　庭球（男子団体）
三位　卓球（男子個人）
長沢　富士雄

中央リーダースクールに参加

笠原・小田島さん

五十四年度日本スポーツ少年団中央リーダースクールが八月十四日から三泊四日で、秋田県田沢湖町・日本体育協会田沢湖青少年スポーツセンターで全国よりスポーツ少年団のリーダーが参加して開かれ、本町のサッカースポーツ少年団から、笠原弘恵さんと、小田島勝美さんが参加して四十時間のシニアコースを終了しました。

夏休みでお盆の最中、よくがんばってこられました。

今後の小須戸町のスポーツ少年団活動の中心リーダーとして活躍が期待されます。

本当にご苦労様でした

早川　善郎

以上が県大会へ出場したが、惜敗しました。

なぎさ

"はりきり課"などいかがですか？

寿限無

だいぶ前になるが、家の前の道路に大きな穴が開いたので、町役場（土木課と思うが――担当の課、係自体判然としないので）へ電話した。

その時の返答では、すぐに調査し補修するとのことであった。

しかし、その後なんの工事も行われず、仕方なく知り合いの町議にお頼みし、それからまた半月程の日時が経過して、ようやくに修理が始まった状態であった。その間、幸い事故もなく過ぎたので安心したがバイク、自転車等にもしもの事あれば町当局の責任云々の問題になるところであろう

また、昨今暑さ増し来て、「花と緑の小須戸町」の歌い文句の〝緑〟の方にアメリカシロヒトリによる被害が広がり、丸坊主の木々の姿が目につく

小生昨夏も当欄に投書し善処をお願いしたが、なんの処置もなく見るも無惨な有様になったと記憶している。

他地方自治体の中では「すぐやる課」「めやす箱」等、町民の要望に対し迅速に処理できる機構を設置している所が多々ある

当町役場にも早急に新設されてはと思い筆をとった次第である。町民の声（たとえ、小さな事項、問題であろうと）を聞き共に考えてこそ、小須戸町の素晴しい未来が建設できるのではないか

あの電気の所は、ずいぶんむずかしかった覚えがある。よく見ると抵抗の直列、並列の和のところだ。小学生には無理かな？　と思った。先生はそのところを、かんでふくめるように一所懸命やさしく教えておられる。

この八月の講座で九月の毎週火、金の一般の人と同列にするのだそうだ。頑張れ小・中学生。でも俺は心配だ。皆んなと一緒に出来るかしら。聞けば公民館の講座を受けてからもう二十名以上の人が合格しているそうだ。小須戸町では四十名以上の免許所有者がいる。俺もその一人に入りたい。岡田先生、木伏さん、頼みます。町の為に、そして無線クラブの為に……

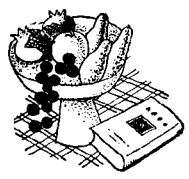
うので悪いけれど、チョットのぞきに行って来た小学生二名、中学生七名が学習室で朝の九時から夕方四時半までという長い時間であるけれど講座を熱心に受けていた。黒板を見ると、科学の一分野で習った文字や数式が書いてあるではないか、

無線クラブの講習会を見て

（講座を覗いた一参加者より）

無線クラブ講習会の募集要項をみて、参加しようと思い、簡単に申し込んで、八月に夏休みを利用しての、小・中学生の講座が行われているという

図書案内



◇そのてにのるな！クマ　山元　護久
◇だぶだぶさぶちゃん　竹崎　有斐
◇吉四六さん　寺村　輝夫
◇まえがみ太郎　松谷みよ子
◇もしもしニコラ！　J・シャルドネ
◇すこしかしこいライオン　鈴木　義則
◇すっとびぎつね　三田村信行
◇おばけのはなし1・2・3　寺村　輝夫
◇いたずらっ子といたずらヤギ　ウルズラ＝ウエルフエル
◇てんぐのはなし　寺村　輝夫
◇彦一さん　〃
◇わらいばなし　寺村　輝夫
◇おにのはなし　寺村　輝夫
◇鬼んべわらし　さねとうあきら
◇東京からきた女の子　長崎源之助
◇あほうの星　長崎源之助
◇右むけ・左！　吉本直志郎
◇しまったおじさん・わすれもの　寺村　輝夫
◇しまったおじさん・あわてもの　寺村　輝夫
◇しまったおじさん・おとしもの　寺村　輝夫

婦人バレー 県大会で惜敗

～KMV頑張る～

去る八月二十六日、婦人バレーボールの県大会が新潟市において行われました。

小須戸町からはKMVが代表として参加して、一回戦、二回戦とストレートで勝ち進みましたが準決勝で惜しくも新津一小ママチームに大接戦の末、一セット目は一点差で、二セット目も二点差のわずかな差で惜敗しました。

しかし、チームも若がえり、すばらしいプレーをしたと、大会事務局からおほめの言葉をいただきました。（高木）

サッカースポーツ少年団より

九月十五～十六日、スポーツ少年団では中学校グランドにて、ミニキャンプを行ないます。十五日の夜七時より、親子サッカーや、フォークダンス、ゲームと、もりだくさんの内容でやる予定です

◎ご寄附御礼

新津市にお住まいの斎藤正栄（湖畔人）氏よりたくさんの文庫本をご寄贈いただきました。

厚く御礼申し上げます

茶の湯教室第三期生募集（初心者のみ）

下記要項により茶の湯教室希望者へ募集しますのでご申込み下さい。
生の方はお申込み下さい。
期間＝10月～12月の3カ月間
毎月第1・3金曜日夜7時～半
会場＝中央公民館二階会議室
〆切＝9月28日中央公民館

こどもクイズ

さあ！考えて？

つぎの問題の□の中に答えを書いて公民館へ。

答え・住所・氏名・学年クラスをはっきり書いてハガキで送って下さい。

正解者の中から五名の方に賞品をお贈りします。

一問　十月七日は□議院選挙の投票日です。

二問　十月十日は□育の日です。

三問　十一月三日は□□の日です。

前号の正解は

一問　敬老　二問　兵庫

三問　下

抽選の結果、次の方々へ賞品をお贈りしました。

蔵町二　深沢　孝良四年
水田　河内　裕六年

おいしく食べて健康になろう!!

～料理講習会案内～

次の要項により、料理講習会を行いますのでお誘い合せのうえ、多数ご参加下さい。

要項

いつ＝九月二十六日（水）午前九時～十一時半
どこで＝中央公民館
持ち物＝米一合、エプロンを持参のこと。
申込み＝役場町民生活課（電話三一一一）
〆切及定員＝九月二十二日まで。定員三十名
主催＝小須戸町食生活改善推進委員協議会

中学生文芸

――文芸クラブ作品――

つゆどきはかさの行列通学路　木伏　千雪
いろとりどり鉢からあふれるさつき花　間野　英俊
めだかさん大人になるのはいつですか　板井　潤子
せせらぎの聞こえる川のめだかたち　高橋美優希
屋根に干すふとんの上にあくびねこ　木村たかね
せいいっぱい汗を流した郡大会　井上　淳子
バラの花散った後にはとげのこし　小見　健雄
金魚ばち赤い洋服泳いでる　渡辺　浩子
砂浜に子どもの声のひびく夏　粂　広美
ころもがえ心もあらたに登校す　嚮田　嗣恵
降る雨に願いは今日も消えて行く　小林　聡子

八月句会報

小須戸町俳句同好会

佐渡見えてうねり重たき出穂の原　林　哉
立秋やコスモスの葉の微動して　四山
梅干しを干す遑なし戻り梅雨　久子
大雨のキャンプ憂える子の電話　敏子
句入門撓まず進まん蝸牛　松山
酔ふて来て月にのけぞる踊りかな　秀穂
梅干しや亡母の使いし笊の滴み　喜代子
朝露や腰まで濡らす草刈女　冨沙子
原爆忌なにも知らずにほゝえむ児　香月
背の寝息たしかめ移す昼寝蚊帳　芳人
逃げまどう蟬に天蓋青葡萄　石秋
肆店張る市場の上はただ炎天　太浪
守門まで来て夕立のいすわれり　蒼穹
穂の出でし田に囲まれて米倉庫　栄松
揚羽来て狭庭の昼を深めけり　良遊
泳ぎ来し疲れ出でたる子の昼寝　静花
盆僧の背に風あてゝ経終る　美代
夏の蝶雨後の天より地より湧く　虚秋
濁りとれぬまゝ川の水減りはじむ　樫男

秋

我妻清作

絹雲の流れ逝く天仰ぎつつゆくりなく聞く蜩の声